

世界の民族衣装展

「織・染・繡 ～アジアの染織～」



今回の世界の民族衣装展は、アジアの国や地域から、特徴のある織物や染め、刺繍などの加工が施された衣装や装飾布などを展示いたします。

織物には経糸と緯糸、糸の配色で多彩に織りだされる文様、糸を染め分けて織り上げる緋織や文様の部分に糸を織り込む縫取り織など様々な技法があります。染布では糸で布を括って防染する絞り染やロウで防染するロウケツ染、型を使用する型染めなどがあります。刺繍にも様々な種類の刺し方がありますが、針と糸で自在に文様を表現することが出来ます。様々な技法や色使い、文様、スタイルによって違いが表れる衣装をお楽しみいただけるよう展示いたしました。

染織資料展では、代々受け継がれてきた衣装の技法や色彩等、美しく素晴らしい染織資料をご紹介します。是非この機会にご覧ください。

令和8年5月20日（水）～7月23日（木）

会場 桐生地域地場産業振興センター
4階「資料展示ホール」

開催時間 10:00～16:00

休館日 月曜日 入場料 無料

